

LOM創造グループ基本方針

担当副理事長 上村 一

先輩方が築いてこられたJC運動は、明るい豊かな社会に向けて邁進してきました。その一方、多様性に富んだ現代社会において、JCしかない時代からJCもある時代と呼ばれるようになった今、青年会議所の存在意義や存在価値はいかなるものなのか。我々会員がその意義と価値を考え、行動と意識を変革するとともに、惰性に流されることなく事業を展開し、JCの存在価値を体現させて、このLOMの活性化を図らなければなりません。

まずは、青年会議所の設立の経緯や趣旨を紐解き、その存在意義を改めて知る必要があります。そして、青年会議所には、自らの能力の範疇を超えていると思われることに挑戦する自己修練の機会や、自分の価値観を揺さぶられるような新たな考えと発見を、他者から学ぶ機会が多くあるという存在価値も知る必要があります。その意義と価値をメンバーが共有しながら運動を展開していくことがLOMの活性化の第一歩となります。さらに、都城青年会議所の存在価値を体現するためにも、当会議所の現役会員とOB企業とが関係性を持つスケールメリットを活かした事業や自己成長を感じることができる事業を展開します。また、会員同士の横のつながりや連帯感をより強固なものにするために、自由な発想で革新的な気づきを与え、会員の感覚や価値観を刺激するような事業を展開します。そして、会員拡大は、我々の運動をより多くの市民に届け、地域の発展に寄与するためにも重要な課題です。さらに、この多様化する社会においても変わることのない都城青年会議所の存在意義や価値を、自信と誇りを持って自ら説明し、率先した会員拡大を行います。

我々会員の行動と意識が変わることで、都城青年会議所が活性化するとともに、この最後の学び舎で自己成長したメンバーが、家庭や会社において地域社会の発展に寄与することで、JCが自ずと選ばれる団体へとなくなっていき持続的で明るい豊かな社会を実現します。